心豊かに育ちあう
沢の子
令和8年度 重点目標
"いつでも考え学びあう、笑顔あふれる"
子どもの育成
余市町立沢町小学校　令和８年９月３０日（水）　第６号

心を一つに挑戦する勇気を！

余市町立沢町小学校　校長　葛西　統実

二学期が始まり一ヶ月がたちました。教室には学習に励む子どもたちの元気な声と笑顔があふれています。朝夕には少しずつ涼しい風が吹き始め、季節は着実に秋へと向かっています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

学校では、５年生の宿泊学習や、４年生の社会科見学、水泳学習等、様々な行事が行われ、子どもたちは体験的に学びを深めています。子どもたちにとって、行事はただ楽しむだけでなく、友達と協力し合い、一つの目標に向かって努力する中で大きく成長する絶好の機会です。「頭は使って鍛え、体は動かして鍛え、心は感動して育てる」と言うように、行事等の教育活動を通じ、子どもたちの「知」「徳」「体」をバランス良く育んでいきたいと思います。

さて、９月後半にはシルバーウィークと言うまとまったお休みがありました。ちょうどアジア大会の開催と重なり、テレビでは連日、バレーボール、バスケットボール、卓球、水泳、体操等、様々なスポーツが放映され日本中が熱狂していました。スポーツが人を引きつけるのは、日々の練習で培った自分の持てる力を出し尽くす姿に美しさを感じるからだと思います。そして、普段は、違うチームでライバル同士だった選手たちが、日本代表として集結し、一丸となって勝利を目指し、他国のチームと競い合う中で全力を尽くすところに、勝ち負けを超えた感動が生まれるのだと思います。

学校でも行事の練習や日々の授業の中では、思い通りにいかずに悔しい思いをすることもあるかもしれません。しかし、その壁を乗り越えた先にある達成感や、仲間と分かち合う喜びが、子どもたちを大きくたくましく育ててくれます。１０月１７日（土）には、本校の学習発表会が開催されます。子どもたちは、学習発表会の練習や準備に取り組み始めています。これらの活動を通し、子たちには、友達と力を合わせ、心を一つに失敗を恐れず挑戦する勇気を持てるようになって欲しいと思います。

学習発表会等の活動を通し、教職員一同、子どもたち一人ひとりの「できた！」「楽しい！」という瞬間を大切にしながら、安心・安全で温かい学校づくりに全力を尽くしてまいります。

今後とも、保護者・地域の皆様の温かい見守りと、変わらぬご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。